

第473号

2023年(令和5年)12月11日発行

編集・発行

上智学院総務局広報グル

東京都千代田区紀尾井町7-1 電話:03-3238-3179 FAX:03-3238-3539 www.sophia.ac.jp

[Facebook] www.facebook.com/SophiaUniversity [X(IHtwitter)] @SophiaUniv\_JP

**٢イデンティティ、 ミッションを再確認した。 学長・理事長からのメッセージを紹介する。** 11月1日の創立記念日には、記念行事の先哲祭ミサ、永年勤続者表彰、創立記念プログラムが執り行われ、本学のルーツ リースセレモニー」が実施され、1号館広場前に集まった学生たちの手から色とりどりの風船約200個が空に舞った。 2023年、上智大学は創立110周年を迎え、この節目を記念するさまざまな催しが行われた。10月6日は「バルーン (関連記事8面)



分かち合いたいと思い 守ってくださったすべ て静かにその発展を見 で支援をしてくださっ 献に尽くしてくださっ の教育、研究、社会貢 ての方々と共に喜びを たすべての皆様、 そし た皆様、 多種多様な形

ことに、大学を代表し て深く感謝申し上げま をいただいております を向けてくださり激励 学へ常に温かい眼差し あらためまして、本

上智学院のすべての

0 周年を迎えたこと Others"は、現代社会 常に社会に発信し続け "For Others, With において、その根源的 てきた教育精神 人間の尊厳が尊重さ 上智大学が標榜し、 会でこの教育精神

役割において、現代社 教育、研究、そして様 々な社会貢献を果たす が求められていた 意工夫と確実な実行力 発揮、具現化に ます。 も創

を、この大学に学び、

上智大学が創立11

す<sub>。</sub>

神をど いきます。感染症とい "For Others, With はこれからも

Others"を謳い続けて います。そして私たち 帯びていると実感して 意味を提示する使命を

Sophia Qualityを追求 ト3・0-2030に を新たにしています。 する本学の中長期計画 「グランド・レイアウ 110周年にあたり

向けて―」(2023

# 社会を導く交流の場であり続ける これる

## 上智大学長 曄道 佳明

り添う私たちの精神の 他者に、特に弱者に寄 化する現況にあって、 を続けていると認識し ています。社会変革が その意味もさらに深化 価値がさらに高まり、 続き、社会構造も複雑 るのです。 0年の間断なき歩み、 示すのかが問われ そしてその積み重ねの る私たちは、この11 のように私たちは表現 し、社会に具体を 今上智大学に在籍す れてい を描き しても、AIが社会を う困難に直面しても、 国際紛争に社会が動揺 であり続けたいと決意 会を導く智の交流の場 厳こそが尊重される社 は根底にある人間の尊 席巻しても、上智大学

進してまいります。

えました。引き続き邁 来を切り拓く体制を整 学を、そして社会の未 スタートさせ、上智大 年~2030年度)を

ちであると続けまし ともすれば軽視さ 私の願いです 挑戦しなさい。 切にし、希望を持 重に、歴史やル また教皇は、 少し慎 されが ーツは 持って 者と交流し、彼らがル 何もありません。年配 をテーマにした素晴ら ルーツを反映する対話 ィティを支えるものが がなければアイデンテ い映画です。ルーツ 恩人や卒業生をはじめ

そこで一人の学生が教

現代の若者に対

をするという大変貴重

デオ会議を通じて対話

な機会がありました。

皇と学生、教職員がビ

イベントが行われ、教

としたルーツを持って う。この場を借りて、 極的でいられるでしょ 信をもって行動し、積 いることを知れば、自 す。私たちがしっかり

## 上智のルー 希望を持ち続けよ 上智学院理事長 ツに思 サ いをはせ、 リ・アガスティン

か、と尋ねると教皇は する希望と関心は何 てはいけない。 ところでじっとしてい すぐさま答えました。 若い人たちは快適な 自分のルーツを大 若者と年配者、 作品、『八月の狂詩 す。黒澤明映画 曲』を観てください。 には文化、歴史、家 人間性が含まれま 「皆さんのルーツ 彼らの 監督の り返ることは、私たち ーツを持っていること 再確認する良い機会で を知ってください」 ィティ、そして精神を のルーツ、アイデンテ 創立110周年を振 より感謝いたします。

今から6年前の20

とした皆様の暖かいご きた教職員の皆さんの 日の上智を作り上げて 申し上げます。また今 支援と励ましにお礼を



絶え間ない努力にも心